

院内保育園管理運営業務委託に関わる評価基準表

1.法人に対する評価

項目	項目の詳細	評価の概要	評価基準
(1) 事業理念	理念・運営方針	基本方針が当院に適合しているか。また、保育事業の取り組み姿勢に熱意が感じられるか。職員へ事業理念を周知しているか。	適切で非常に優れた理念・方針であり、職員にも周知されている 優れた理念・方針であるが、職員への周知が十分でない。 事業理念・方針の内容に熱意が感じられない。(根拠が不明)
(2) 経営面の健全性	直近3年間における財務状況	会社の信頼性、及び事業規模において安心して業務委託できるか。	直近3期とも黒字である 直近3期のうち2期は黒字経営である。 直近3期のうち1期は黒字経営である。 直近3期とも赤字である。
(3) 業務実績	医療機関200床以上の実績数	現在または過去において、当院と同等規模以上の施設の実績があるかどうか。	200床以上の病院での実績が10施設以上ある 200床以上の病院での実績が5施設以上ある 200床以上の病院での実績が5施設未満である

2.基本的な運営企画に対する評価

(1) 保育運営	保育理念・保育目標	保育理念・保育目標が明確に定められているか	理念・目標が明確であり、職員への周知を行い、それに基づく保育運営を実施している。 理念・目標は作成されているが、内容が十分と感ぜられない。 理念・目標内容が明確でなく評価しづらい
(2) 統括責任者のスキル	経歴や知識、対応	経験年数は十分あるか。園児の異常など、緊急時の対応に不安はないか。	社内基準に基づき評価を得た人材である。責任者として、10年以上の経験があり、責任者教育、研修なども受講した方で対応能力があり、安心できる人材である 責任者として、5年以上の経験はある。 責任者としての経験年数は5年未満である。
(3) 社員教育	教育・研修体制	教育体制が確立されているか。研修後のフォローは行われているか。	計画性があり、充実した研修内容で教育・研修後のフォローがされている。PDCAが確立している。 教育・研修は実施されているが、研修後のフォローがされていない。 教育・研修が充実している内容に感じられない。
	接遇・マナー	定期的なマナー研修があり、接遇マナーに対する意識レベルは高いか。	園児・保護者から信頼される保育士であるためのプログラムで、スキルアップ意識が高い 研修は行われているが、継続性がない。 研修が行われていない
(4) 人員配置	責任者(常勤保育士)	常勤の保育士など、責任者は常時配置されるか。	経験年数10年以上、又はスキルの高い保育士が常時配置できる 経験年数10年未満の保育士である。 経験年数5年未満の保育士である。
	応援体制	業務の繁忙に応じた柔軟な応援体制にあるか。	急な応援体制にも対応できる人材が確保できる。常時、保育士比率100%で対応できる。人材確保に問題がない。 原則、対応は可能。ただし、100%確保は困難 急な対応に対応できない
	スタッフの採用時の留意点	経歴や人材などを十分に審査した上で採用しているか。	採用面接における人材の見極め方などを把握し、優秀な人材を採用する魅力が会社にある。 人材審査の評価基準はあるが、基準内容が充実していない。 人材審査評価の基準がない。
(5) 食育	食育への取り組み	食育に対する考え方	年齢に応じた食育方針であり、子供の成長に配慮された内容になっている。 方針はあるが具体性がない 食育に対する取り組みが十分でない
(6) 保育計画・管理	カリキュラム	年齢や発達に応じた保育カリキュラムが組まれているか。	園児の発達状況を理解し、短期計画、長期計画を作成して充実したカリキュラムが構成されており、評価できる。 標準的である 年齢、発達などに考慮されていない計画であり、評価できない。
	保育環境・健康及び安全の管理	園児の健康及び安全の確保とともに、保育園全体の安全と確保に努めているか。	園児の健康状態並びに発育状態の把握に努め、常に安全で清潔な環境を維持するための方策がある。 標準的である 評価できない
	年間行事	立地や環境、年齢等を考慮した行事が計画されているか。	伝統や季節の移り変わりなどを伝える内容などで、園児と保護者にとって意味のある優れた内容になっている。 季節感などは考慮されているが独自性が見えない。 行事内容が一般的である。
(7) 業務導入時の執行体制	導入スケジュール	導入準備期間中の業務引継ぎが具体的に計画されているか。	滞りなく契約が履行できる具体的な引継ぎ計画が準備されている。 スケジュールは作成しているが体制が不自由分 スケジュールも作成されていない評価できない
	病院側の業務負担度	病院側のスタッフが引継(説明等)に携わる業務量は必要最小限であるか。	病院業務の支障にならないよう十分に配慮されている あまり配慮されていない 全く配慮されていない
(8) 危機管理体制	自然災害や外的要因による人的災害、事故発生時などの対応及び防止対策	異常時に迅速な対応、適切な対処ができる体制になっているか。	災害マニュアルを元に定期的な訓練が実施されるなど、園児を守る体制が確立されている。PDCAが確立している マニュアルはあるが訓練の内容が不十分 訓練に積極性が感じられない。
	感染防止対策	一人一人及び集団全体の両方で健康と安全を確保しているか	園児の生活や行動の特徴、生理的特性を踏まえ、感染症に対する正しい知識や情報に基づき積極的に感染対策が行われているか。マニュアルも整備されている。新型コロナ対策についても記載されている マニュアルは作成されているが、職員への周知が徹底されていない。 マニュアルがなく、取り組みを評価できない
(9) コンプライアンス	コンプライアンスへの取り組み	職員に対するコンプライアンス教育等は適切に実施されているか	ハラスメント等のコンプライアンス対応がマニュアル化され、職員への教育が定期的に行われている。 マニュアルはあるが職員への教育が不十分である マニュアルもなくハラスメントの取り組みが不十分である。
(10) 独自提案	業務運営に有益と考える提案	当院に有益かつ、他の入札者にはない独自の提案があるか。	当院にメリットが認められる内容で優れている。 独自性はあるが当院にメリットがあまりない内容である。 評価できない
(11) その他	組織のワークライフ・バランス等の推進	女性活躍加速のためのワークライフバランス等を推進しているか。(女性活躍推進法に基づく認定書の写し、労働局の行動計画の写しなど)	女性活躍推進法に基づき、「えるぼし認定企業」などワークライフ・バランスを積極的に推進している ワークライフ・バランスを取り入れ対応している ワークライフ・バランスに積極的に取り組んでいない。

3.価格に対する評価

(1) 価格評価	業務委託に対する価格	業務委託についての価格評価	見積価格を以下の数式で評価する。 評価等評価点 = 100 × (1 - 見積価格/予定価格) 小数点以下四捨五入
----------	------------	---------------	---